

タイトル～<「遊技機～中古相場」の今と未来を検証～【スロット編】>

■これから【新規則機】を購入する為の、「目安と動機になる」話。

今や『ネット社会だ』と言われて久しいが、遊技機の【中古取引による価格相場】も多分に漏れず、「ネット社会の申し子」でもある。現在においてその代表的な【取引サイト】は<Psensor>であり、【価格のまとめサイト】は、<中古機相場.com>になる事は、中古機を取り扱う業者は『無論熟知している』事であり、ホールもメーカーも情報サイトも、今や、『みんなが知っている』事実でしょう。

さて、その価格や物流がどうであれ、原則的に『需要と供給の市場が作ったモノ』である以上、『それが全て』であり、それは「新機種の遊技機評価」における【資産価値(=中古相場売買価格)】と言う項目を表す事になります。例えば、「45万円で買った新台」が『全て45万円で取引される』のであれば、店舗における遊技機コストは『ゼロ円になる』訳で、『新台入替をやらない』店舗と『新台入替をやっている』店舗と、コストは全く同じである。『だったら、入替やった方が良いよね』と考えるのは…全く異論は無い話になりますね。

そのあたりも踏まえ、中古市場における【現状の動向】と【近未来の動向】を推測・検証してみたいと思います。(※以下の検証内容に関しては、「中古機相場.com」様のサイトを参照している部分が多くあります。)

■【スロット相場】を検証。

日頃から申しておりますが、『スロット営業とは、基本は遊技機性能』であり、それ以外のナニモノでもありません。いわゆる『良い機械は、誰が使っても良い機械』であって、それを決めているのは【打ち手ユーザーの支持】です。よって、「良い機械」と言うモノは、非常に高い売買相場が発生し、ダメ機械はそれなりに「ダメ価格」となり得ます。極論的には、「平均的な同じ出玉率・同じ台粗利」で営業する上においては、『運用術等は、ほぼ関係ない話』であり、『スロット営業は、遊技機選択が全て』と言い切っても言いレベルの話になってしまいます。そんな中で…

●【中古機の「相場価格」は、需要と供給のバランスで成り立っている】⇒あきらかに…『間違い』

正しく言うならば…価格が『上がる時は需要度と連携する』のだが、『下がる時は、売り手側の意思と我慢くらべ』であり、現実的な『買い手側の「遊技機価値」では無い』事が多数の事案となる。

本来の【需要度】で言うならば、【6号機】の<蒼天の拳>、<島漢>、<チェンクロ>、<戦国コレ>、<七福神>、<スーパーリノ>、は、全て『供給対比で、<HEY鏡>よりも需要は高い』数値となっている事が現実です。

●【高い価格と、実売買取引の有無とは異なる】！？⇒現状…『それは正しい』

どんなに高い価格設定が表示されていても、それはあくまでも【売り手側の希望価格】であって、『実売買取引価格では無い』事が多い。例えば<ユニバ～ギルティクラウン>は「90万円前後」の中古価格となっているが、それを「買う人は、ほぼ皆無である」…これが現実。(汗)

【中古価格=30万円以上】の括りで、現実的に需要が有るのは<北電子～マイジャグIV(5号機)>と、かろうじて認知できるのが、<三洋～星矢覚醒(5号機)>と<おそ松さん(6号機)>くらいの、「数機種だけ」の話になっている。『この機種は、中古価格が高いんだよね』と言ってみたら、『売れなければ意味が無い』結果となり、それは単に、「表面的な情報に乗せられているだけ」の話で、【取らぬ狸の皮算用】となりますので、注意してくださいね(汗)

●【新規則6号機の価格は高くなる】！？⇒『今は！』…『間違い』

ご存じの通り、「6号機AT機」において、<大都～Re:ゼロ>は、「200万円以上」であり、<サミー～チェンクロ>は「5万円以下」と言う現状である。つまり、『良いモノは高い！ダメなものは安い！』の一言に尽きてしまう事になる。しかし、『今は、間違い！』と言い切れるのだが、『2020年以降は不透明である』事もまた事実です。そのあたりの話は、【次の項目】にて…

■「スロット相場」の【未来予想】を検証してみる。

皆さんもご存じの通り、【2021年1月・旧規則全撤去問題】があります。現在全国に設置されている「パチンコ遊技機」は、【約165万台】程で、『6号機はその内の15万台程度』と言われていています。…と言う事は、あと「1年と10ヶ月」程で、『150万台の撤去が待っている』と言う事です。無論、「撤去は150万台」でも、新台(6号機)は、『現実的には、あと100万台の供給があれば良い』と言う結果になるでしょう。

(※その「現実的根拠」となる話は、次回の【会員専用コラム】で近日中に…汗)

●問題はただ一つ。

「新台供給が100万台に終わる」とすると、撤去されるのは「全て5号機」になり、計算上では『2020年に「中古の6号機」の供給が無い』と言う現実です。現実的には、「2020年の来年末」までの【6号機リリースのボーダーラインは100万台】であり、少なくとも『120万台を超えないと、中古市場に流れて来ない』事が想定されます。

●その結果はどうなる??

既に記憶が薄れかけている2年(以上)前の【2016年末・パチンコMAX機撤去】の時の事を思い出して頂きたい。その時の悲鳴…『5万円だったミドル機が20万円以上に跳ね上がったわぁ』と言う話を。

これぞ、【需要と供給のバランス問題】であり、「急激な需要」が高まれば、必然的に「その価格も高騰する」事に対して、想像する事は、『決して難しくは無い』事でしょう。

無論、「今安い6号機を、コツコツ買い占めて、ドキドキしている業者さん」もいる事でしょう。無論、「それが高値で取引されなかった時にはメチャ困る業者さん」も、その時に出る事でしょう。

そもそも、「稼働もつかない高値の6号機を買う」なら、『新台の6号機を買うわぁ』って…当たり前な事ですしね(汗)

●現設置の【5号機】の中古価格は、今後どうなる？

基本的には、「2021年1月」以降は、【5号機全て】が、「産業廃棄物」か「下取り機」となる予定ですので、現状設置稼働している「5号機の未来」の選択肢は『3つ！』になります。

(1) 中古取引されているうちに『早めに(高く)中古転売する』

(2) 良さそうな6号機が出たら『その時に撤去する』 (3) このまま、『2021年1月まで使い切る』

そこで、みんなで考えてみよう…

(1) 5号機の、『<星矢覚醒>と<マイジャグIV>の中古価格は、いつ「100万円を切る」と思いますか?』

(2) 5号機の、『<ディスクアップ>は、いつ「20万円」になると思いますか?』

(3) あなたを含めて、『ホールはいつまで、6号機では無く「中古の5号機」を買うと思いますか?』

この「3つの質問」を、営業会議のテーマにしてみてください。おのずと「何かの答え」は見えてくるかと思えます。

⇒ちなみに私の答え…(1) 今年12月 (2) 来年4月 (3) 来年7月 (※あくまでも、個人的な予想)

<このコラムは、[無料コンテンツ](#) に該当しております。情報共有可としますが、転載・改ざん等はお控えください>
<また、文章・資料等の所有権は、「有限会社トータル・ノウ・コネクションズ」に帰属いたします>

TKC～【法人セミナー】のご案内

「TKCセミナー」は、基本的に「単一法人様」または「団体」での勉強会となります。

各法人・団体様の意向を踏まえ、内容はカスタマイズさせていただきます。

※組合様等の場合、内容にて摺り合せが必要な場合がございますので、ご相談させていただきます。

<日 時>:ご依頼会社様の希望とのご相談の上、決定させていただきます

<場 所>:ご依頼会社様にて、手配をお願い致します。

※関西エリアにおいては「大阪元町・スリーストン大阪営業所」開催は可能(概ね15名まで)

<時 間>:「1日＝4～5時間」が基本となります。(休憩含む拘束時間です)

<費 用>:基本価格～「1開催＝15万円」となります。

<内 容>:ご依頼会社様とのご相談の上決定させていただきます。

※基本的内容は、「業界情報」・「パチンコ運用」・「店舗全体運営」の内容が中心となります。

※「業界動向セミナー」は、随時必要なタイミングにての開催を推奨いたします。

※「パチンコ・係数管理運用セミナー」は、2回～3回(月1回)の連続開催を推奨いたします。

<その他>:交通費(長野県長野市から)・宿泊費は別途請求となりますのでご了承くださいませ。

～<セミナーのカスタマイズ>について～

⇒【勉強会開催において、多岐に渡るセミナー内容を同時開催したい場合】等。

弊社内容の他、「スロット運用」・「マーケティング情報」等々、内容のご希望がありましたらご相談下さい。

同日(または別日)、別コンテンツの専門的講師の推薦紹介させて頂き、同時(別日)開催となります。

(※この場合、別途講師費用と諸経費が加算されますので、ご了承くださいませ)

<お問い合わせ>

弊社代表「高橋正人」まで、ご連絡下さいませ。

【メールアドレス】:info@tkc-g.jp

【電話連絡】:(会社)026-256-9677 (携帯)090-3063-1757

有限会社 トータル・ノウ・コネクションズ

住所:長野県長野市南堀530-5

TEL:026-256-9677 FAX:026-256-9688

ホームページ <http://www.tkc-g.jp>

メールアドレス info@tkc-g.jp
